

令和6年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会

第34回 デザイン分科会 議事録

期日： 令和6年6月27日（木）、28日（金）

場所： 【1日目】産総研北陸デジタルものづくりセンター 会議室
（〒919-0462 福井県坂井市春江町江留上大和 10-2）

【2日目】デザインセンターふくい ワークルーム
（〒915-0096 福井県越前市瓜生町 5-1-1）

主催： 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会
国立研究開発法人 産業技術総合研究所

内容： 例年会員所属機関による輪番で現地開催している、産技連ライフサイエンス部会デザイン分科会春季大会であるが、今年1月の石川県能登地方地震の影響により、今年度予定していた石川県での現地開催が難しくなった。そこで、産業技術総合研究所「北陸デジタルものづくりセンター」および福井県工業技術センター「デザインセンターふくい」の御協力もいただき、デザイン分科会有志により開催する運びとなった。結果、1日目の本会議と施設見学会の参加者は総勢40名、2日目の視察見学会および講演会には35名の参加と大変盛況であった。詳細を以下に報告する。

【1日目】

開会（司会進行：千葉県産業支援技術研究所 生産技術室 主席研究員 岡村 成将）

1. 挨拶

- ・産技連ライフサイエンス部会 デザイン分科会長 平田 一郎
- ・産技連ライフサイエンス部会副部長
（産総研 生活行動モデリング研究チーム 研究チーム長） 宮田 なつき
- ・産総研 北陸デジタルものづくりセンター 所長 芦田 極



デザイン分科会長 平田氏



産総研 宮田氏



芦田所長



会議会場

2. 特別講演

「Rhino-Grasshopper を用いたデザイナーのためのコンピューショナルデザイン」

株式会社アプリクラフト代表 女井 誠司 氏

デザイン分科会のメーリングリストではグラスホッパー（ライノセラス上で動作するビジュアルプログラミング言語）についての活発な情報交換がされており、このツールの販売代理店であるアプリクラフトの女井代表に御講演していただいた。ライノセラスと連動可能な解析ツールや他社ツールとの連携事例などについてもお話いただいた。



株式会社アプリクラフト 女井代表

3. 研究交流会

各研究交流会に分かれ、各機関の取り組みや情報提供・意見交換が行われた。

- ・地域デザイン振興研究交流会
- ・ユニバーサルデザイン研究交流会
- ・ものづくりデザイン研究交流会
- ・デザイン活用支援ツール研究交流会



地域デザイン振興研究交流会



ユニバーサルデザイン研究交流会



ものづくりデザイン研究交流会



デザイン活用支援ツール研究交流会

4. 事例発表

分科会会員によるショートプレゼンテーション

- ・「公的コンサルティングファーム」
青森県産業技術センター 工藤 洋司
- ・「プラスチック代替素材の主観評価を用いた飲料容器の開発」
(地独) 東京都立産業技術研究センター 加藤 貴司
- ・「Rhino/Grasshopperによる眼鏡デザイン業務の省力化」
福井県工業技術センター 呉藤 勝彦
- ・「製品企画力高度化支援事業-NIKAWA-の紹介」
福岡県工業技術センターインテリア研究所 隈本 あゆみ



経済産業省デザイン政策室の取組について

経済産業省 商務・サービスグループ
デザイン政策室 室長補佐 中村 純典



産総研デザインスクールの人材育成事例紹介

産総研デザインスクール 校長 小島 一浩



5. 全体会議

・提案要望事項

「オープンイノベーションをテーマにしたイベントや成果事例募集について」
(滋賀県東北部工業技術センター 山下 誠児)

・次期開催県の紹介 (令和6年度秋)

宮崎県工業技術センター宮崎県食品開発センター企画・デザイン部長
十川 隆博 氏より御挨拶

10月24日(木)に、オンライン(Webex)で開催予定

・各研究交流会の報告

- ・地域デザイン振興研究交流会：震災復興モデルの取り組み、デザインツーリズム、広島駅ビルのロゴマークコンペの取り組みなど
- ・ユニバーサルデザイン研究交流会：UDに関するアクションプランの難しさ、高齢者の立ち上がり用家具、所内横断での開発、感性実装カフェなど
- ・ものづくりデザイン研究交流会：各機関でのグラスホッパーの活用事例、アブリクラフト金野氏によるグラスホッパーの新機能紹介など
- ・デザイン活用支援ツール研究交流会：生成AIに関する情報交換、デザイン問診票の作成、福井大学とのオープンイノベーション事例、UXのWSなど



産総研 北陸デジタルものづくりセンター見学



概要説明（浅田氏）



ウェアデバイスの研究紹介（牛島氏）



4D モーションキャプチャの研究紹介（村井氏）



金属3Dプリンタの研究紹介（中住氏）



産総研 北陸デジタルものづくりセンター

【2日目】

視察見学会（デザインセンターふくい）

最初に、福井県工業技術センターデザイン推進室長の呉藤勝彦氏に、デザインセンターふくいの取り組みについて御説明いただいた。「デザインセンターふくい」では、デザイン相談やセミナー・展示会の企画実施などのソフト支援と3D プリンター等による商品デザイン試作などのハード支援の両面からデザイン支援をされており、伝統工芸産業をはじめとする福井のものづくり企業を対象とした様々な事業についての御紹介があった。



講演会

演 題：デザインによる地域振興

発表者：TSUGI 代表 新山 直広 氏（2024 年度、グッドデザイン賞 審査委員）

持続可能な地域づくりを目的に、越前漆器、越前和紙、越前打刃物、越前筆筒、越前焼、眼鏡、繊維の7産地の工房と企業を一斉開放し、つくり手の想いや背景に触れながら商品を購入できる体験型マーケットである「RENEW」を立ち上げた主要メンバーである新山氏に、デザインによる地域振興にかける思いをお話しいただいた。



TSUGI 代表 新山 直広 氏



講演会@デザインセンターふくい